

地域再生計画評価調書(まち・ひと・しごと創生寄附活用事業効果検証調書)

地域再生計画の名称	今治市まち・ひと・しごと創生推進計画	地域再生事業の名称	今治市まち・ひと・しごと創生推進事業	令和2年度評価
-----------	--------------------	-----------	--------------------	---------

重要業績評価指標(KPI)の達成状況

評価指標	基準年数値	目標数値、実績値及び目標数値に対する達成度						達成度についての分析	
		2020年 (令和2年)	2021年 (令和3年)	2022年 (令和4年)	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	最終年目標数値 2024年		
目標3 観光入込客数	275.6 万人	目標	289.2 万人	292.0 万人	295.1 万人	298.7 万人	302.8 万人	302.8 万人	目標3の観光入込客数については、目標に対する達成度は、-503.7%となった。これは、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大の影響を受けて、人流が大幅に減少したことが要因と考えられる。
		実績	138.6 万人	万人	万人	万人	万人	万人	
		達成度	-503.7%						

評価年度においてまち・ひと・しごと創生寄附活用事業により実施した事業

事業名	「FC今治サッカー専用スタジアム建設」プロジェクト	総合戦略における位置づけ	基本目標:3. だれもが訪れたいと感じる魅力あふれるふるさとを創る 具体的施策:(イ)スポーツのまちづくり 取組:②スポーツのまちの拠点づくり	事業費	—
事業概要	<p>今治新都市スポーツパークへのFC今治のサッカースタジアム建設による「賑わいと交流の創出拠点」の整備及び今治市のスポーツ振興に資する事業の実施のため、企業版ふるさと納税の制度を活用し、広く民間企業からの賛同及び寄附が得られるようプロジェクトの周知を行う。企業からの寄附金は、今治市スポーツ振興基金に積み立て、スタジアムを建設するための資金に活用し、その一部は今治市のスポーツ振興のために活用する。</p> <p>(評価年度に実施した事業の概要) 今治市ホームページ等への掲載、内閣府主催の企業版ふるさと納税マッチング会に参加し、プロジェクトへの参画を広く呼びかけた。また、企業版ふるさと納税として市外企業3社からいただいた寄附金を、スポーツ振興基金に積み立てた。</p>				
事業効果	<p>企業版ふるさと納税を活用した本事業について広く周知するとともに、市外企業からの寄附につなげることができた。</p>				

評価及びそれを受けての市の方針

外部有識者による評価	議会からの意見	今後の方針、改善点など
<p>これまでの寄附実績等を踏まえると、FC今治サッカー専用スタジアムの建設による賑わいの創出に向けて、本プロジェクトは順調に進んでいるものと考えられる。</p>	<p>特段の指摘なく了承された。</p>	<p>引き続き、FC今治と連携し、マッチング会や市HP等で効果的なプロジェクトの周知を図る。 2021年秋より、「FC今治サッカー専用スタジアム建設」プロジェクトを目的とした個人版ふるさと納税の受付を専用サイトにて開始する予定。 いただいた寄附金のうち、90%分をスタジアムを建設するための資金に、10%分を今治市のスポーツ振興のための事業に活用する。 スタジアム建設資金については、サッカー専用スタジアム(2023年(R5年)完成予定)の建設の進捗に応じて、スタジアム建設費補助金を支出する。 また、今治市のスポーツ振興のための事業については、寄附額の見通しが立ったのちに、青少年の健全育成、交流人口の拡大、スポーツ人口の拡大に資する事業を検討する。</p>